

国立大学法人東京大学
ソフトバンク株式会社
LINE ヤフー株式会社

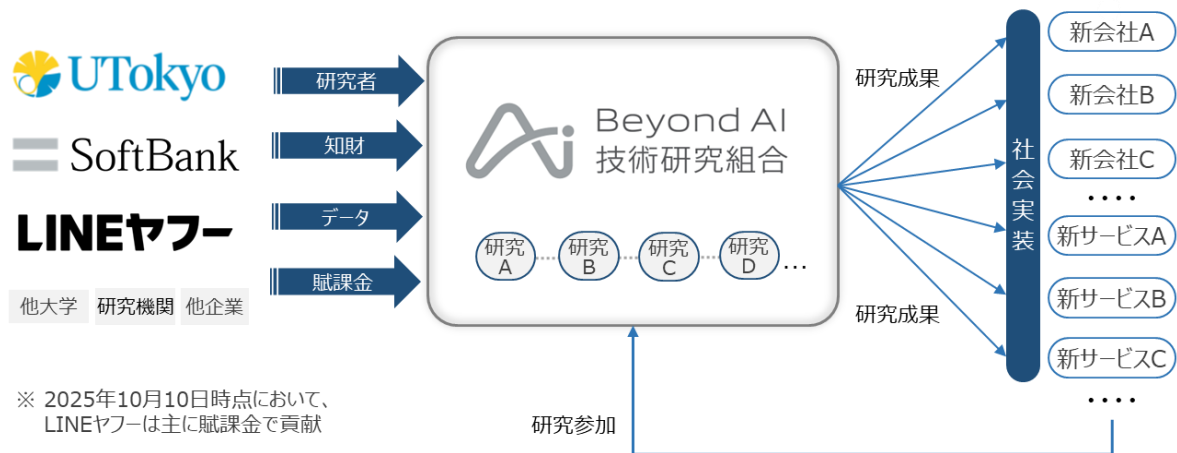
東京大学・ソフトバンク・LINE ヤフー、新たな産学連携 プラットフォーム「Beyond AI 技術研究組合」を始動 ～共同研究からの事業化を加速させる AI 活用のエコシステムを実現～

国立大学法人東京大学（所在地：東京都文京区、総長：藤井輝夫、以下「東京大学」）、ソフトバンク株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 兼 CEO：宮川潤一、以下「ソフトバンク」）および LINE ヤフー株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：出澤剛、以下「LINE ヤフー」）は、経済産業省の CIP（技術研究組合）制度^{*1}を活用した「Beyond AI 技術研究組合」を 2025 年 9 月 19 日に設立し、共同研究からの事業化を加速させるべく、このたび活動を開始しましたのでお知らせします。

東京大学、ソフトバンクおよび LINE ヤフーは、Beyond AI 連携事業として共同研究のエコシステム化を目指して、2020 年に Beyond AI 研究推進機構^{*2}を設立し、その後二つの CIP を立ち上げ、そこで得た研究成果を基に、二つの事業会社を設立してきました^{*3}。しかしながら、一つの CIP に対して一つの事業会社を設立するのは、研究から事業化までに煩雑な手続きや多くの時間を要するため、迅速な事業化や AI（人工知能）の社会実装の着実な進展という点で課題となっていました。このような課題を解決するために、2024 年 6 月に経済産業省において CIP の設立・運営ガイドラインが改正されたことを受けて、複数のテーマを並行して研究する一つの CIP から複数の事業会社を設立するプラットフォーム型の「Beyond AI 技術研究組合」を設立しました。

「Beyond AI 技術研究組合」では、パーソナル AI エージェント時代における AI 技術の高度化や、基盤技術開発などの試験研究を行うとともに、これまで Beyond AI 連携事業として取り組んできた医療ヘルスケア領域などへの AI 応用研究を推進していきます。また、ソフトバンクおよびグループ会社と連携し、さまざまな産業領域とのデータの活用・循環を念頭に置いた概念実証（PoC）に取り組んでいきます。プラットフォーム型の CIP という特長を最大限に生かし、複数の研究テーマが同時進行することで、事業化や AI の社会実装を加速させることはもちろん、研究テーマ間のシナジーによる新事業創出が期待されます。さらに将来的には、他の大学・研究機関や企業の参加を得て、AI の事業化を推進するための研究から事業化へのプラットフォームとしての発展を目指します。

新たな産学連携プラットフォーム



※1 CIP (Collaborative Innovation Partnership) は、企業と企業、大学、独立行政法人などが協同して試験研究を行うことにより、単独では解決できない課題を克服し、技術の実用化を図るために、認可により設立される法人で、経済産業省が大学や企業などによる技術の研究成果を迅速に事業化するために策定した制度です。産業活動において利用される技術に関して、組合員が自らのために共同研究を行う相互扶助組織（非営利公益法人）で、各組合員は研究者、研究費、設備などを出し合って共同研究を行い、その成果を共同で管理し、組合員相互で活用します。CIP における共同研究の成果を活用し会社を設立する場合、組合員の貢献度に応じて新設会社の株式を保有することが可能となっており、この保有株式から得られるリターン（配当金、売却益など）を将来の研究に投資することでエコシステムの実現が可能となります。

※2 Beyond AI 研究推進機構は、東京大学とソフトバンクによる共同研究の取り組みであり、最先端研究と AI との融合によって新たな学術分野の創出を目指すとともに、研究成果の実社会における活用を加速し、研究の充実に必要な資源を大学に還元するエコシステムの構築を進めています。詳細はこちら (<https://beyondai.jp/>) をご覧ください。

※3 設立した二つの事業会社は、2023 年 4 月設立の健康・医療データの標準化・流通・利活用を推進する株式会社 HEMILLIONS と、2025 年 9 月設立の多様な医用画像データを収集・加工して流通させる株式会社 イヨウガゾウラボです。HEMILLIONS の詳細はこちら (<https://www.hemillions.co.jp/>)、イヨウガゾウラボはこちら (<https://www.iyogazolab.com/>) をご覧ください。

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

国立大学法人 東京大学 産学協創部

E-mail : kyoso-info.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp

*Beyond AI 研究推進機構 広報担当宛でご連絡ください